

大分市民図書館2019年10月企画展示のお知らせ

大分市民図書館では時事や地域の問題解決など様々な話題をとりあげ企画展示を行っています。



大分市民図書館キャラクター
どくしょん

一般書 コーナー



大分市民図書館キャラクター
どくしょん

『本と365日』

2階中央 カウンター前	9/1～10/30	四季折々が載った本や365日を感じられる本を展示しています。
▼ 展示の本を一部紹介		
『365日のほん』 辻山 良雄 『思いを伝える和紙のちぎり絵春夏秋冬』 森住 ゆき		

『つないでいきたい日本の伝統文化』

2階中央 カウンター前	10/1～11/31	日本の伝統芸能や文化を、国内外の様々な方へご紹介します。
▼ 展示の本を一部紹介		
『能ナビ』 渡辺 保 『今からはじめる陶芸入門』大工道具研究会		

ミニ展示

『本の探し上手になる方法④- 1』

健康・医療の本の探し方を紹介します。今回は分類番号「493」!

2階一般書 21番棚壁側	10/1～10/31
▼ 展示の本を一部紹介	
『膠原病』 三森 明夫 『100歳までひとりで動ける体をつくる!』 宮田 重樹 『疲れない大百科』 工藤 孝文	

『浮世絵の世界』

大分県立美術館で江戸浮世絵展が開催されます

2階一般書14番棚	8/27～10/27
▼ 展示の本を一部紹介	
『怖い浮世絵』 日野原 健司 『浮世絵図鑑』 安村 敏信 『歌川国芳』 歌川 国芳	

ビジネスTIME

『健康管理できていますか?』

余暇の時間を使って、体調管理を見直してみませんか?

1階 ビジネスコーナー前	10/1～10/31
▼ 展示の本を一部紹介	
『アタマと心の整理術』篠原 菊紀 『最新健康診断と検査がすべてわかる本』 矢富 裕 『アウトLOOK最速仕事術』 森 新	

児童書 コーナー



大分市民図書館キャラクター
どくしょん

『本からつながる外国』

2階児童書 コーナー	10/1 ～10/31	10月6日の「国際協力の日」に合わせ、毎年10月は「おおい国際協力啓発月間」です。さまざまな国際関係団体が、「国際交流」や「国際協力」を身近に感じていただくためのイベントを行います。
▼ 展示の本を一部紹介		
『100円からできる国際協力』 汐文社 『10か国語でニッポン紹介:国際交流を応援する本』 パトリック・ハーラン英語指導 『英語でおりがみ:伝統あそびで国際交流!』 いしかわ まりこ		

『土の上?土の下?ふしぎな世』

2階児童書 コーナー	10/1 ～10/31	土の中にはどんな生きものがすんでいるのか、コンクリートで舗装された地面の下には何があるのか。地面や土の下に広がるふしぎな世界を紹介する本を展示しています。
▼ 展示の本を一部紹介		
『ミミズ:土をつくる生き物』 皆越 ようせい 『大きな写真と絵でみる地下のひみつ』 土木学会地下空間研究委員会 『鉱物:地下からのたより』 塚本 治弘 『トンネルをほる』 ライアン アン ハンター 『地底探検』 ジュール・ベルヌ 『道路はどのようにつくるのか?』 窪田 陽一		

ミニ展示

『本のすいぞくかん』

2階児童書コーナー	9/10 ～11/10	水の生きものの本が大集合!
▼ 展示の本を一部紹介		
『にじいろのさかな』 マーカス フィスター		

その他

『古今東西まか不思議』

日本にも諸外国にも昔から言い伝えや未知の生物の話が多数あります。迷信とされていることが多いようですが、今回はこのような“不思議”を集めて展示します。

『ブックツリー』

ブックツリーになっている「本のカード」を使って自分で本を探してみよう! 児童知識の棚 8番で展示中です。



大分市民図書館キャラクター
どくしょん